

— H S K — なんれん

おとふけ

No.36

昭和48年1月13日第三種郵便物認可
 HSK通巻第313号
 1998年5月10日
 毎月10日発行(1部100円)
 (全費に含まれています)
 編集 財団法人北海道聴覚障害者更生会
 発行 北海道身体障害者団体
 定期刊行物協会 (HSK)



初夏の

お花見の

参加しませんか

六月十四日(日)

ごあいさつ

支部長 菅原貞助

新緑に風薫る さわやかな季節と相成りました。本年は例年になく暖かく降雪量も少なく、しのぎやすい冬であったと思います。扱て 会員の皆様 いかがお過ごしですか。私達、難病患者にとっては、病源薬剤等 決定的な究明がされていないだけに何時も不安の中で生活しているのが現状であります。今橋本内閣は財政経済政策の失政により、そのあな埋め財源探しに躍起となり、私達 難病患者の早期退院等々厚生省がとなえる福祉国家の標榜が何処に言ったのやら、あきれかえるはかりです。

北海道難病連音更支部の平成9年度事業につきましても、道難病連、音更町理事者事務局諸ボランティア団体等の御指導、御援助等を戴き、多くの提供者の御厚意により不用品バザーの売上げも今迄にない売上げ高を戴き、誠に感謝に堪えません、厚くお礼申し上げます。

今年も早くも5月、全道集会の開催地は登別です。体調に御留意され多くの参加者を

お待ちしております。事務局へどうぞ

尚、本年度の総会において、皆様の熱意にホタがされて、もう一年支部長をお引き受けすることになりました。

加齢と共に自分の体の限界も感じておりますが、頑張りますので宜しくお願いします。

お手伝いに来れる方募集

1) 福祉の店「どんぐり」の売り子

毎週土・日のみ開店 10:00~14:00

10:00~12:00

12:00~14:00

10:00~14:00 昼食出ます 月1回でもかまいません

この時間帯で都合つく方

2) バザー品整理作業

毎週水曜日 10:00~12:00 どんぐりの家

にて、寄付された品物の仕分け作業を

しています。

1997年度活動報告

4月	支部総会	共栄コゼン	6人
	お5回春のリサイクルバザー	とんぐりの家	スタッフ 63人
	会報発行		
	町長へ挨拶に行く(懇退のため)	役場	2人
	町障害者会議	"	1人
5月	会報発行		
	町青空朝市にてバザー	特産センター	5人
	新町長へ挨拶に行く	役場	3人
6月	福祉の店設置	とんぐりの家前	3人
	お花見	清心温泉 20イテ	44人
	ハナックフェスティバルバザー	相模畑公園	7人
	役員会	とんぐりの家	4人
	町青空朝市バザー	特産センター	4人
	道難病連より伊藤事務局長他名	来訪とんぐり	
7月	会報発行		
	町障害者会議	役場	1人
	総合福祉センター見学		2人
	町青空朝市バザー 2回	特産センター	11人
	社会福祉大会実行委員会	児童会館	2人
	役員会	とんぐりの家	4人
	お24回全道集会(1泊2日)	札幌	11人

8月	町青空朝市バザン	特産センタ	6人
	役員会	じぶんぐりの家	5人
	山口町長 じぶんぐり視察		
	連合音更 夏まつりバザン	音更労働福祉 会館駐車場	5人
9月	社会福祉大会 打ち合わせ	総合福祉センタ	1人
	民生課長・福祉係長 じぶんぐり視察		
	役員会	じぶんぐりの家	6人
	会報発行		
	民生部長・民生課長 福祉係長と交渉 (バザン品保管庫について)	役場	3人
	青空朝市バザン 2回	特産センタ	10人
	勤医協柳町医院の高田事務長と 訪問看護ステーション守屋所長 来局挨拶	じぶんぐりの家	
	町社会福祉大会 (バザン JPC 国会請願署名)	総合福祉センタ	9人
	お5回 じぶんぐりまつり	じぶんぐりの家	47人
	町障害者計画策定委員会	役場	1人
	緑南中学校訪問 (ボランティア依頼)		2人
10月	役員会	じぶんぐりの家	6人
	町産業まつりバザン	家畜集出荷 センター	10人
	町青空朝市バザン 2回	特産センタ	12人
	福祉の店「じぶんぐり」開店		24人
	更葉園・音更リハビリテーションセンター訪問		2人
	音更リハビリテーションセンター職員通所者 福祉の店見学		

11月	ボランティア研修会 1泊2日	札幌	1人
	会報発行		
	ラジオFM-JAGAにてクリスマス案内	(町広報課 より依頼)	
	前音更町長故鈴木尚一氏の町民葬	文化センター	1人
	町障害者会議	役場	1人
12月	オク回クリスマスパーティ	保健センター	110人
	町消費者まつりバザ	総合福祉センター	6人
	役員会	こまぶりの家	5人
	山田駿太郎道議秘書白石公之介来局 (難病対策資料持参)		
1998年 1月	北斗病院開院5周年祝賀会	ベルクラシック 帯広	2人
2月	保健・医療・福祉に関する懇談会	共栄コミセン	28人
	十勝地区役員研修会	幕別温泉	8人
3月	主婦の情及誌「戸端」発行のウズス		
	ゴジツロ企画より取材受ける	こまぶりの家	
	FM-JAGAラジオにて春のバザ案内	(町広報課 より)	
	会計監査(道難病連)	札幌	1人

1997年度 じんぐりの家 使用報告

総利用者数 896人 (月平均74人)

利用団体 難病連
藤ヶ丘用内会
一般

利用内容 役員会
行事 花見、じんぐりまつり他、
カラオケ
ハサニ品整理
会報作り
福祉の店当番休憩
ボランティア研修

福祉の店「どんぐり」報告

1997年10月19日(日)開店

1998年1月までは金・土・日 10:00~14:00

“ 2月以降は役員の都合により

土・日のみ 10:00~14:00 開店

開店日(10月19日)売上 51,230円

3月1日までの42日間の総売上 405,232円

1日平均約9600円

店当番は平均2人~3人で当初は交通費と昼食は各自負担とさせていたのですが予想以上に売上げがあり途中からオニギリ程度の昼食を出せるようになりました。

当番は会員、家族、ボランティアの人々です

後縦靱帯骨化症

会員
内訳

橋本病

心臓病の子供を守る会

リウマチ

人工透析(腎友会)

ダウン症(小鳩会)

ベーチェット病

募金箱設置させて頂いております
 清野商店様
 JA音更店舗様
 緑陽ライフ様
 音更役場福祉課様

町朝市バザー 5月～10月 木・カ4日曜
 場所 町特産センター横 7:00集合準備
 11回開催のうち 行事と雨で2回休む
 9回出店 総売上 117,410円 1回平均13,000円

4月 春のリサイクルバザー	55,443.3円
6月 ハナックフェスティバルバザー	25,535円
8月 連合音更夏まつりバザー	13,500円
9月 社会福祉大会 バザー	40,600円
10月 産業まつり バザー	69,440円
12月 消費者まつり バザー	11,500円
合計	215,008円

相談件数

電話 7件

相談会場 5件

訪問 2件

来局 1件

内容	患者会の説明	5
	身障手帳について	2
	障害児施設について	1
	公費負担受給者証について	2
	福祉機着について	2
	病気について	2
	難病無料検診について	1

支部独自の会員・家族の方があ誘いなとして
5人の入会がありました。

筋ジストロフィ 男性

橋本病 女性

心友会 男性

あすなろ会 男性

パーキンソン病 女性

会員 105人

ボランティアとしてご協力 いただきました

1997.4.1~1998.3.31

団体～視覚障害いびりを広める会音更様、大谷短期大学様
音更たんぽぽの会様、帯広高等看護学院保健学科様
町立緑南中学校様、帯広ひまわりの会様
音更ふきのとう手話の会様、自伝隊有志様

個人～本折広志様 芳村加奈子様、板垣純子様
柴田剛志様、大浦はま様、佐藤禮子様
松浦信男様、島海正子様、茂手木貴一様
茂手木知衣子様、田畑三夫様、山田すみ子様
鈴木真武様、佐藤国夫様、藤田智枝様
小山玲子様、沼尾茂樹様、川島智子様
岡安賢二様、佐藤光様、本折収大様
茂手木リカ様、柴田理恵様、島摩美様
板垣佳彦様、萩野アヤ子様、板垣亜希子様
山田秀則様、小田中英明様、青山俊春様
須田沙央梨様

ご寄付 ありがとうございます

坂川和子様 稻上絵様、横田静子様
三上一夫様、菅原貞助様、佐藤時重様
林隆安様、加藤清蔵様、池端弘様
JAおとふけ職員有志様 匿名様(バザ会場に?)

1997年度

支部決算報告書

自：1997年4月 1日

至：1998年3月31日

支部名 音更支部

収入の部

科目	97年度予算	97年度決算	摘要
支部運営補助金	1,100,000	1,100,000	道難病連補助金
市町村補助金	3,000,000	3,000,000	音更町より
その他の助成金			
参加費収入	8,000,000	8,160,000	花見、こいし祭り、X122
寄付金収入		7,356,400	
協力会還元金収入	3,000,000	2,825,000	道難病連協力会
募金箱還元金収入	1,000,000	2,846,000	道難病連募金箱
署名募金還元金収入		22,420	JPC国会請願署名募金
販売事業収入	1,000,000	3,024,400	花火、正月飾り
その他の事業収入	2,400,000	13,551,450	ハサン、福祉の店
受取利息収入		498	
雑収入		2,500	
道難病連事業参加助成金収入		1,970,000	
こいし祭りの家使用料収入	2,000,000	2,215,000	
積立金取崩収入			
前期繰越金	6,589,200	6,589,200	
収入合計	26,589,200	209,063,100	

支出の部

科目	97年度予算	97年度決算	摘要
会議費	2,000,000	2,434,000	
支部役員会	1,000,000	1,294,000	交通、資料
本部会議費	1,000,000	1,140,000	
その他の会議			

科 目	97年度予算	97年度決算	摘 要
事業費	765000	1453411	
地区集会費			
全道集会	200000	198787	貸切バス、ボランティア宿泊、弁当化
医療講演会	5000	14298	茶菓子
検診相談会			
機関紙・誌費	500000	40198	年5回発行、封筒、郵送料
研 修 会	58000	77340	ボランティア研修、役員研修
合同レク ル・交流会費	200000	344115	花見、おしゃべり、X'22
地域部会補助			
相談員補助			
活 動 費	145000	280301	ボランティア保険、交通
負担金・分担金			
HSK負担金	2000	2000	
とんぐりの家	100000	186561	屋根塗装、光熱
店	5000	309811	屋根塗装、改装費
維持運営費	20892	341877	
事務局費	5000	268270	コピー機、コンテナ
事務消耗品費	30892	32438	トナー、文具
通 信 費	40000	39099	電話基本料、レガキ、切手
交 通 費			
資 料 費	5000	2070	肝炎
雑 費			
積立金支出		150000	
予備費			
次期繰越金		121003	
支出合計	865892	2090631	

1998年度活動方針

1. 一人ぼっちの患者をなくすよう、地域の福祉医療、保健の向上をめざして活動しましょう

2. 国や道の難病対策の後退を許さず、特に特定疾患医療費の自己負担導入と重症度基準の設定に反対し、小児慢性特定疾患への一部自己負担の導入に反対する運動を継続しましょう

3. 福祉の店「どんぐり」の運営を会員・家族ボランティアの方の協力で軌道に乗せるよう努力しましょう

4. 小規模作業所の早期実現に向けて他団体とも協力し合いながら、前進させる運動を展開しましょう。

(難病患者、障害者、高齢者は生活訓練や、リハビリや就労の場を求めています)

1998年度行事計画

4月 リサイクルバザー

6月 お花見

7月5日(日) 音更町保健婦会と懇談会

8月1日(土)2日(日) 第25回 難病患者・家族・障害者の
全道集会(登別)1泊2日

9月 とんぐりまつり

町社会福祉大会(未定)

12月6日(日) クリスマスパーティ

2月・10月 勝地区役員研修会(未定)

・懇談会

町内各イベントバザーに出店予定

町青空朝市バザー(5月~10月 第2・第4日曜
8:00~)に出店

1998年度

支部会計予算書

自：1998年4月 1日

至：1999年3月31日

支部名 音更

❖ 収入の部

科目	97年度決算	98年度予算	摘要
支部運営補助金	110000	110000	道難病連補助金
市町村補助金	3000000	3000000	音更町より
その他の助成金			
参加費収入	81600	80000	花見、とんがりまつり、クリスマス
寄付金収入	73564		
協力会還元金収入	24250	25000	道難病連協力会
募金箱還元金収入	2846	3000	道難病連募金箱
署名募金還元金収入	2242	3000	JPC国会請願署名募金
販売事業収入	30244	30000	花火、正月飾り、よもぎ入浴剤
その他の事業収入	1355145	180000	バザー
受取利息収入	498		
雑収入	2500		
難病連事業参加助成金収入	19700		
とんがりの家使用料収入	22150	20000	
積立金取崩収入			
前期繰越金	65892	121003	
収入合計	2090631	872003	

❖ 支出の部

科目	97年度決算	98年度予算	摘要
会議費	24340	20000	
支部役員会	12940	10000	
本部会議費	11400	10000	
その他の会議			

科 目	97年度決算	98年度予算	摘 要
事業費	1453411	774000	
地区集会費			
全道集会	198787	200000	登別貸切バス1泊2日
医療講演会	14298	10000	資料、茶菓子
検診相談会			
機関紙・誌費	40198	50000	印刷、送料 年5回
研修会	77340	50000	役員研修会1泊2日
ゆ・交流会費	344115	202000	意見、ゆのりのまち、X12入
地域部会補助			
相談員補助			
活動費	280301	160000	水たまり保険、交通費
負担金・分担金			
HSK負担金	2000	2000	
ゆのりの家	186561	100000	光熱費、日用品
店	309811		
維持運営費	341877	78003	
事務局費	268270	5000	
事務消耗品費	32438	30003	
通信費	39099	40000	
交通費			
資料費	2070	3000	
雑費			
積立金支出	150000		
予備費			
次期繰越金	121003		
支出合計	2090631	872003	

1998年度役員

支部長	菅原貞助	ハロキソン病
副支部長	藤田一義	腎友会(CAPD)
事務局長	穀内さかえ	ベーチエット病
事務局員	中村恭子	リウマチ
会計	山田秀則	心臓病の子供を守る会 (心友会)
会計監査	小竹宗秋	リウマチ(家)
運営委員	児玉香枝子	小鳩会(がん症家)
"	佐々木清	橋本病(家)
"	小竹サキ子	リウマチ
"	穀内律雄	ベーチエット病(家)
北海道難病連 評議員	穀内律雄	

ミニコピー機 譲ります

支部ではコピー機を購入したので、
今まで使用していたミニコピー機（名刺サイズ
～A4サイズ）を会員・家族の方に4000円で
譲ります。トナー（新品同様）付（9年前購入）
申し込み先 支部事務局 31-8723
申し込みメ切は 6月6日（土）

- ・全道集会の詳しい内容は次号でお知らせします。
- ・国は5月1日から難病患者の医療費自己負担制度を導入しました。
道は患者への周知期間必要として、全国で唯一導入を遅らせていますが、いつ導入されるかは決まっています。特定疾患、受給者証等に関する疑問や悩みなどありましたら、事務局へお電話下さい

TEL・FAX

第6回春のリサイクルバザー 終る

4月19日(日)音更町児童会館大ホールにて開催したリサイクルバザーでは200件からのご寄付された品物を会場だけに並べきれず、外の駐車場にも家具類を並べる程でした。

例年はどんぐりの家周辺で開催していましたが、雨天時や駐車場の問題で初めて会場を移動しての開催でした。前日は1日かかりで4台車、2台車、軽トラック等で搬入し、会場に並び、値札を付けの準備作業に43人、当日は会員、家族、大谷短大生12人(20 You & I、ふれあう郵便局を創る会(音更郵便局2日25人) 帯広反の会、帯広ひまわりの会、音更たんぽぽの会、個人ボランティアの方々 総勢86人の協力を得て10:00~13:00までバザー開催、売上げは540,800円ありました。準備から後片づけまで、ご協力いただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。

HSK・なんれん おとふけ

編集人 (財)北海道難病連音更支部 穀内 さかえ

音更町 TEL・FAX-

昭和48年1月13日第3種郵便物認可

1998年5月10日発行 HSK通巻313号

発行人 北海道身体障害者定期刊行物協会 細川 久美子

札幌市西区八軒8条東5丁目4-18